**５.ビンゴゲーム　It is ~ for … to \_ .**

目標：タスクを通してIt is 形容詞 for 人 to 不定詞 が使えるようになる。

対象：中学３年生

文法：It is ~ for … to \_.

準備：ワークシート、絵カード、けん玉、お手玉

**<タスクの進め方>**

○Pre-task

１．T-Tで絵カード、けん玉、お手玉などを使って会話例を見せる。

T1 : Can you play KENDAMA?

T2 : Yes, I can. （実際にやってみる）

T1 : ○Is it easy for you to play KENDAMA?

 ×Is it difficult for you to play KENDAMA?

T2 : ○Yes, it is easy for me to play KENDAMA.

 ×Yes, it is difficult for me to play KENDAMA.

２．生徒を指名し、前に出てきてもらい同じようにやってみる。

３．黒板に例文を板書し、It is ~ for ... to \_.の意味に気付かせる。

４．教師がけん玉等をやってみて、成功した場合と失敗した場合とで

　　　使い方を練習する。その際、him/her の使い方も練習する。

○Task

１．生徒にワークシートを配る。

２．ワークシートの説明をT-Tでデモを見せながら説明をする。

　　（この際、ワークシートの記入の仕方も説明をする。）

３．生徒たちはワークシートに絵カードを好きな場所に貼る。

　　　その際、（　　）の中にeasy または difficult を記入する。

４．シートと筆記用具を持って歩き回り、友達に自分が記入したことを

　　　会話例とデモを参考にし、質問していく。

５．質問をし、Yesが返ってきた場合そのますに○をつけていく。

６．ビンゴが3列そろったら終了！

　　　→教師に見せに行き、サインをもらう。